

部 局	(危機管理課)	補 職	部 長	氏 名	危機管理監
-----	---------	-----	-----	-----	-------

1. 部局の使命

“自助・共助・公助”が築く安全・安心のまち とよなか
「自らの命は自らが守る『自助』、自分たちのまちは自分たちで守る『共助』、行政による『公助』」の相互連携のもと、いざという時、市民、事業者、行政が、それぞれの役割を果たし、豊中市全体として危機事態への迅速かつ的確な対応が図られるよう取り組み、安全・安心なまちづくりを推進する。

2. 使命を遂行するための取り組み方針と、それに基づく取組みの総括 方針取組みの総括

方針	取組みの総括
<p>(1) 災害対応力の強化 大規模災害などの危機事態に対して、すべての組織の力が発揮できるよう対策を充実させます。特に職員一人ひとりが、災害時の役割を認識し、日ごろから準備や訓練を通して危機事態に対処できるよう災害対応力を強化します。 また、近年、災害が頻発していることを踏まえ、災害対応の在り方や避難所開設手法等の検討を行います。</p> <p>(2) 地域の防災力の向上 さまざまな場・機会や媒体を通して、市民一人ひとりの防災意識の向上に取り組みます。また、災害時に小学校は重要な防災拠点となりますが、地域のつながり作りや防災力の向上をめざして、小学校区単位で取組まれる地域ぐるみの自主防災活動への支援を充実します。 避難行動要支援者の安否確認や避難支援に備えるため、地域における避難支援体制の構築をめざします。</p> <p>(3) 地域の防犯力の向上 地域の安心・安全のため、『暮らし安心・安全見守りカメラ』の維持・管理を行うとともに、防犯力向上のため、地域における防犯活動の支援を行います。</p>	<p>○災害対応実務として、台風第10号(8月)及び台風第19号(10月)の接近に伴い、風水害対策本部を設置し、全庁体制で対応にあたりました。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症に対しては、危機管理対策本部を設置し、全庁体制で対応にあたりました(継続中)。</p> <p>○災害対応に係る各種研修、訓練を実施しました。</p> <p>○危機管理対策推進会議を開催し、南海トラフ地震臨時情報発表時の対応、大阪府の災害モード宣言発表時の本市の対応について決めました。</p> <p>○避難所の環境の充実を図るため、小・中学校体育館へのスポットクーラーを導入しました。また、災害時における生活物品等の確保を図るため、民間企業と協定を締結しました。また、停電対策の強化を図るため、民間企業と電動車両等の支援に関する協定を締結しました。</p> <p>○地域の自主防災活動に対する支援として、防災出前講座や訓練の支援を行いました。さらに、とよなか防災アドバイザー制度を開始し、自主防災組織等に気象防災等の専門家を派遣しました。</p> <p>○避難行動要支援者対策については、避難支援等関係者への地域提供用名簿の提供を年2回に増やすとともに、避難支援等関係者が実施する訓練への支援を行いました。</p> <p>○犯罪の早期解決のため、見守りカメラ等の画像データを迅速に捜査機関へ提供しました。</p>

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	<p>災害時における対応力強化</p> <p>○近年、災害が頻発していることを踏まえ、避難勧告等の判断伝達マニュアルの改正など、災害対応の強化に努めます。 ＊避難勧告等の判断伝達マニュアルの改正 ＊避難所の開設・運営手法等の調整・検討</p> <p>○訓練や職員研修等を通じて職員の災害対応力を強化します。 ＊災害対応に係る新採研修・新任課長級研修の実施 ＊3市2町合同防災訓練の実施 ＊避難所開設訓練の実施</p> <p>○業務ごとの災害時のマニュアルや業務継続計画を整備します。</p> <p>○災害種別ごとの指定緊急避難場所及び指定避難所について、市民周知を行います。 ＊指定告示及び防災関係機関へ通知 ＊出前講座、防災パンフレットによる市民周知</p> <p>○関係部局とともに、国土強靱化地域計画を策定します。</p> <p>○備蓄物資の必要数量の見直しを踏まえ、新たな備蓄スペースの確保に係る調整を行うとともに、新たな備蓄計画の作成を行います。 ＊備蓄計画の作成</p> <p>○防災公園の整備の在り方を検討し、整備目標を定めます。</p> <p>○避難勧告等の判断伝達マニュアル改正【12月下旬作成】</p> <p>○業務継続計画の整備【5月下旬整備】</p> <p>○3市2町合同防災訓練【8月下旬実施】</p> <p>○避難所開設訓練【1月下旬実施】</p> <p>○備蓄計画の作成【10月作成】</p>	<p>○災害時に速やかに避難勧告等を発令するため、避難勧告等の判断伝達マニュアルを改正しました。</p> <p>○避難所の熱中症対策として、教育委員会と調整し、避難所となる小・中学校の体育館にスポットクーラーを導入するとともに、災害時における生活物品等の確保を図るため、民間企業と協定を締結しました。また、停電対策の強化を図るため、民間企業と電動車両等の支援に関する協定を締結しました。</p> <p>○豊能地区3市2町合同防災訓練、避難所開設訓練、災害対応に係る新採研修・新任課長級研修等を行い、職員の災害対応力強化を図りました。</p> <p>○全庁全部局で業務継続計画の見直しを行い、災害時における継続業務等の洗い出しを行いました。</p> <p>○災害種別ごとの緊急避難場所の指定に伴い、防災パンフレット等を改定し、市民周知を行いました。</p> <p>○関係部局とともに国土強靱化地域計画を策定しました。</p> <p>○新たな備蓄計画を策定するとともに、新たに避難所等4か所の備蓄スペースの確保を行いました。</p> <p>○市の北部と中部にそれぞれ防災公園を新たに整備することとし、今後、マンホールトイレやかまどベンチ等を整備することとしました。</p>	<p>○災害に備えた庁内連携の強化、民間事業者との応援協定等を進めていきます。</p> <p>○研修や訓練等を通じて、職員の災害対応力の強化を図ります。</p> <p>○浸水ハザードマップの改正とともに、新たな浸水想定区域等について、市民周知を進めていきます。</p> <p>○新備蓄計画に基づき、今後備蓄数量を増やしていくとともに、備蓄スペースの確保を行います。</p> <p>○災害時に防災公園における設備が速やかに利用できるよう、運用について地域団体に対し、周知していきます。</p>
総合計画			
	2-4-① 防災力の充実強化を図ります。		
基本政策			
	28 防災公園・公開空地の拡充	29	国土強靱化地域計画の策定

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	<p>小学校区単位の自主防災活動への支援</p> <p>○小学校区単位での自主防災組織の結成を促進するとともに、既に活動が行われている校区への支援を継続します。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 校区自主防災組織の未結成校区への結成支援 * 校区自主防災組織活動助成金の支給 * 校区自主防災組織連絡会議の開催 <p>○地域の実情や立地特性に応じた自主防災活動の充実・強化を図るため、防災アドバイザーを登録し、地域に派遣します。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 防災アドバイザー派遣制度の運用 * 避難所運営マニュアル・地域の防災マップの作成支援 <p>○防災アドバイザー派遣【7月から派遣】</p> <p>○自主防災活動団体連絡会議【9月及び3月実施】</p>	<p>○地域団体への支援を行い、新たに1校区で校区自主防災組織が結成されました。</p> <p>○年間を通じ、自主防災組織や自治会等地域団体を対象に防災出前講座や訓練支援を行いました。</p> <p>○校区自主防災組織連絡会議を開催し、指定緊急避難場所等の確認を行いました。</p> <p>○とよなか防災アドバイザーを自主防災組織等市内4団体に派遣し、防災講座等を実施しました。</p> <p>○千成校区における地区防災計画作成の支援を行いました。</p>	<p>○地域の実情や立地特性に応じた地域ごとの防災体制や計画の策定に向けた取り組みを進めていきます。</p> <p>○引き続き未結成校区への働きかけを行うとともに、既存の組織に対しては、継続的に活動が行われていくよう、情報交換や交流による活動の活性化を図ります。</p>
	<p>総合計画</p> <p>2-4-① 防災力の充実強化を図ります。</p>		
	<p>基本政策</p> <p>30 地域防災力向上への支援（自主防災組織への支援拡充、避難行動要支援者避難支援プランの推進）</p>		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	<p>避難行動要支援者の避難支援体制の構築</p> <p>○民生・児童委員、校区福祉委員会だけでなく、地域自治組織や自主防災組織など、様々な地域団体が協力・連携して避難行動要支援者の避難支援が行えるよう、地域の体制を強化します。【継続して実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> * 避難行動要支援者名簿システムの運用 * 各校区での避難行動要支援者名簿を活用した図上・実働訓練の指導 	<p>○避難支援等関係者への地域提供用名簿の提供を年2回に増やすとともに、福祉部と連携して避難支援等関係者が実施する訓練への支援を行うことで、共助の取り組みを推進しました。</p> <p>○迅速な避難支援に資するため、避難行動要支援者名簿の様式等の改定を行いました。</p>	<p>○民生・児童委員、校区福祉委員だけでなく、地域自治組織や自主防災組織など様々な地域団体が協力・連携して避難行動要支援者の避難支援が行えるよう、支援体制の構築を図ります。</p>
	総合計画		
	2-4-① 防災力の充実強化を図ります。		
基本政策			
	30 地域防災力向上への支援（自主防災組織への支援拡充、避難行動要支援者避難支援プランの推進）		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
4	<p>市民一人ひとりの防災意識と地域防災力の向上</p> <p>○適切な避難行動等が行われるように、災害時における情報の入手方法や市の対応など事前に具体的な情報の発信を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 広報紙での啓発特集記事の掲載 * 自主防災組織、自治会等を対象とした出前講座の実施 * 防災市民講座・防災パネル展の開催 * 「わが家の防災マップ」、「浸水ハザードマップ」等の配布による市民啓発及び点字版・音訳版の作成 <p>○次世代の防災リーダーを育成するため、学生を対象とした防災講座等を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 防災意識を育む学生を対象とした防災講座の企画実施 * 小学校6年生全員を対象にした防災啓発（備蓄物資（アルファ化米）の配布）の実施 <p>○広報誌での啓発特集記事の掲載【5月及び6月】</p> <p>○学生を対象とした防災講座【8月～9月実施】</p> <p>○小学校6年生全員対象の防災啓発【12月実施】</p> <p>○防災パネル展【9月及び1月実施】</p> <p>○防災市民講座【2月実施】</p>	<p>○広報とよなか5月号で特集記事を掲載し、避難に関する情報や、災害時の情報収集の方法など、避難行動につながる具体的な情報をお伝えしました。</p> <p>○災害への備えをテーマとした防災出前講座を59回実施しました。</p> <p>○「わが家の防災マップ」、「浸水ハザードマップ」を配布するとともに、点字版・音訳版のマップを作成しました。</p> <p>○新たに作成した「土砂災害ハザードマップ」を区域に居住する全ての世帯に配布しました。</p> <p>○阪神・淡路大震災25年事業として、防災市民講座や防災パネル展を開催し、大規模災害への備えについて、市民啓発を行いました。</p> <p>○大阪府立桜塚高校1年生を対象に、河川の氾濫や津波に関する防災教育を行いました。</p> <p>○防災啓発の一環として、小学6年生を対象に備蓄物資（アルファ化米）の配布を行いました。</p>	<p>○全国的に災害による甚大な被害が続いており、災害時において、市民一人ひとりが適切な行動をとれるよう、具体的、実践的な情報を発信していきます。</p>
	<p>総合計画</p> <p>2-4-① 防災力の充実強化を図ります。</p>		
	<p>基本政策</p> <p>30 地域防災力向上への支援（自主防災組織への支援拡充、避難行動要支援者避難支援プランの推進）</p>		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
5	<p>地域における自主的な防犯活動の支援</p> <p>○通学路を中心に市内の各所に設置している暮らし安心・安全見守りカメラ等の管理・運用を行います。【継続して実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> * 駅前防犯カメラ及び暮らし安心・安全見守りカメラの管理・運用 * 犯罪等の未然防止及び早期解決に繋ぐための捜査機関への画像データ提供対応 <p>○地域で行われている、自発的な防犯活動を支援します。【継続して実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> * 豊中市安全なまちづくり推進協議会の開催 * 青色回転灯防犯パトロール活動団体並びに豊中防犯協議会及び豊中南防犯協議会に対する防犯活動支援助成金の交付 	<p>○犯罪の早期解決のため、754件の見守りカメラ等の画像データを捜査機関に提供しました。</p> <p>○緊急時に見守りカメラ等の画像データをいち早く提供しているよう、閉庁時における運用の改善を行いました。</p> <p>○自治会に対する防犯カメラ設置補助を行いました（累計実績：29自治会・105台設置）。</p> <p>○豊中市安全なまちづくり推進協議会を開催し、警察など関係団体と共に防犯力強化のための対策について検討・情報共有しました。</p> <p>○豊中防犯協議会及び豊中南防犯協議会に対して、引き続き、防犯活動支援助成金を交付することで地域の防犯活動に寄与しました。</p>	<p>○引き続き見守りカメラ等街頭防犯カメラの運用を行い、市域の安全・安心を推進していきます。</p> <p>○豊中・豊中南防犯協議会、両警察署と連携し、地域で行われている自発的な防犯活動を活性化させていきます。</p>
総合計画			
	2-4-② 犯罪や消費者被害などの予防、被害拡大防止を図ります。		
基本政策			
	0		

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
1	<p>災害対応力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○適宜、地域防災計画や各種マニュアルを改正するとともに、災害対応の研修・訓練などを実施することにより、災害対応能力を強化します。 ○近年、災害が頻発していることを踏まえ、災害対応の在り方や、避難所開設手法等について検討します。 ○災害種別に応じた指定緊急避難場所の選定に伴い、老朽化している避難所表示板の更新を行います。 ○浸水害が想定される南部地域において、浸水想定深を市民に周知するとともに、避難に時間的な余裕がない場合における緊急避難場所として、洪水時避難ビルの指定を行います。 ○新たな備蓄計画に基づき、備蓄物資の増量を計画的に実施します。 ○防災公園の整備を進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○備蓄物資の増量 平成31年度(2019年度) ○備蓄計画策定 平成32年度(2020年度)～平成35年度(2023年度) 備蓄計画に基づき備蓄 ○その他 継続して実施
総合計画		
	2-4-① 防災力の充実強化を図ります。	
基本政策		
	28 防災公園・公開空地の拡充	
2	<p>地域の防災力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市民一人ひとりの防災意識の向上を図るとともに、小学校区単位の自主防災組織が全校区で結成されることをめざします。 ○避難行動要支援者の避難支援など、災害弱者のための共助の取り組みを推進します。 ○防災アドバイザーを地域に派遣し、災害種別や地域の立地特性に応じた防災支援を行い、自主防災組織等地域の防災力を強化します。 	継続して実施
総合計画		
	2-4-① 防災力の充実強化を図ります。	
基本政策		
	30 地域防災力向上への支援(自主防災組織への支援拡充、避難行動要支援者避難支援プランの推進)	

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
3	<p>地域の防犯力の向上</p> <p>○通学路を中心とする市内各所に設置している暮らし安心・安全見守りカメラなどを適切に管理・運用するとともに、地域における自主的な防犯活動を支援することにより犯罪のない安心して暮らせるまちづくりを推進します。</p>	継続して実施
総合計画		
2-4-②	犯罪や消費者被害などの予防、被害拡大防止を図ります。	
基本政策		
0		